



海を泳ぐ魚

鵜沢 良信

説明

貼り絵で、海を泳ぐ魚を作りました。赤・青・水色の折り紙をちぎって貼っています。ちぎるのは少し時間が掛かりましたが、職員が折り紙にノリを付けると、バンッと力強く貼ってくれています。

感想

作品づくりの時は「これでいいの？」と顔をじっと見つめて、確認しながら進めて下さいました。



ぼくのいろ

金子 浩之

説明

たくさんの絵の具の中から選んだ好きな色を、キャンバスに乗せ、ジップロックに入れて触ったり振ったりして作りました！

感想

一生懸命作ったので、ぜひみなさんに見ていただけると嬉しいです♪



今日のおやつ

桜本 悦子

説明

大好きな「おやつ」を、補助器具を使用し、ペンや色鉛筆で一生懸命描きました。

感想

ぜひ見て下さい。

絵画

第42回 ADACHI 障がい者アート展

社会福祉法人あだちの里 綾瀬ひまわり園



みずたま

横尾あかり

説明

水玉をたくさん描きました。大好きな明るい色をたくさん使いました。



ハロウィン

大貫あけみ

説明

Youtubeで見たスーパームーンが気に入り、作品の制作
当時は11月だった事もあり、ハロウィンをテーマにした
作品を作りました。コウモリやかぼちゃもすべて手作り
です。

感想

中央のペーパーファンはスーパームーンです。コウモリや
かぼちゃも作りました。

絵画

第42回 ADACHI 障がい者アート展

社会福祉法人あだちの里 綾瀬ひまわり園



カラフル

横尾あかり

説明

折り紙を小さくちぎって画用紙に貼りつけました。

感想

可愛くできました。

絵画

第42回 ADACHI 障がい者アート展

社会福祉法人あだちの里 綾瀬ひまわり園

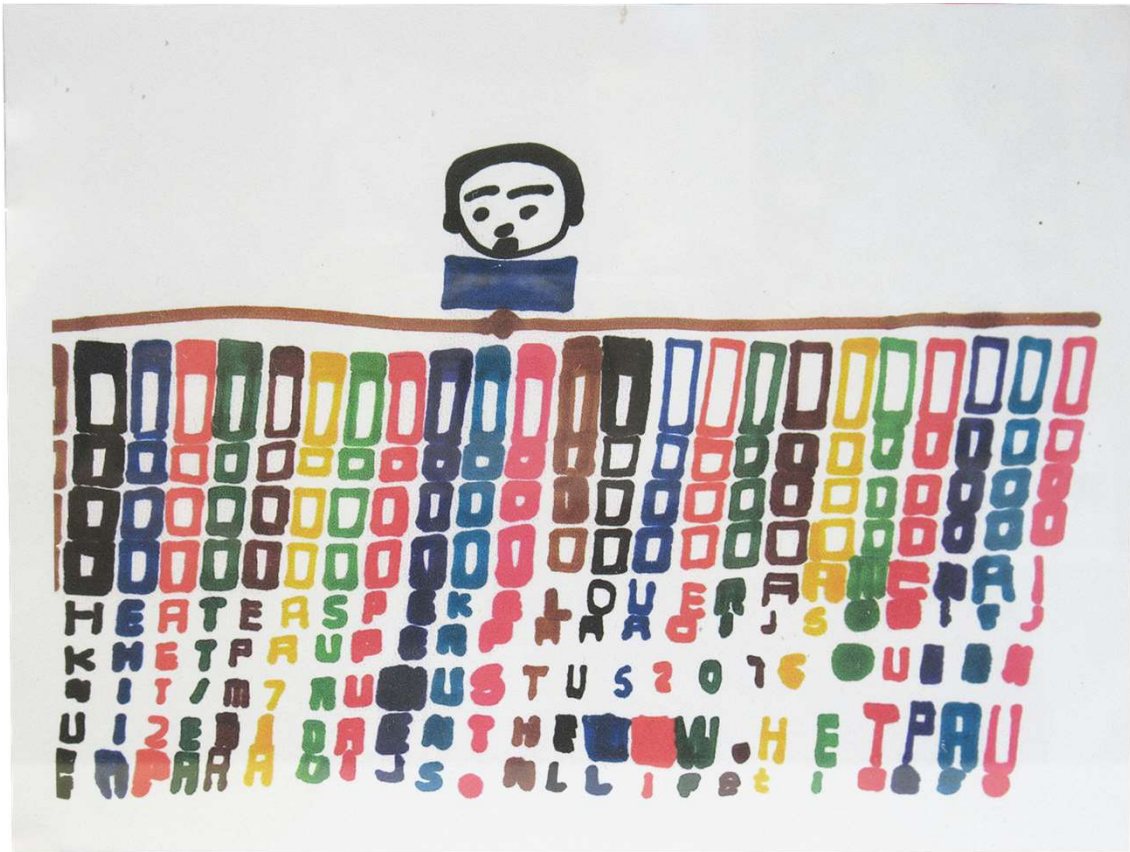


無題

楡井二郎

説明

ポスターを見てインスピレーションを受けて描いていました。細かな模様と緑色のアクセントがポイントです。



無題

楡井二郎

説明

人物の顔の下に羅列されているカラフルな模様は、よく見るとアルファベットの文字になっていますのでぜひ注目してください。



大きなひまわり

綾瀬ひまわり園あーとクラブ一同

説明

「15名みんなで1枚の絵を描きたい」という思いから模造紙を4枚貼り付けて2メートルに近い大きなキャンバスを用意しました。真っ白なキャンバスにマスキングテープでひまわりを縁取った後は、一人ひとりが好きな場所に、好きな方法で、好きなものを描きました。どこを見ても異なる色使いやタッチが楽しめます。最後にマスキングテープをはがす事できれいなひまわりが浮かび上がりました。総勢15名での渾身の作品です。ぜひご覧ください！

感想

全員で一枚の絵を描くという挑戦は初めてでしたがとても充実したものとなりました。今後も挑戦する予定です！



クリスマス

石毛 和美

説明

クリスマス会や12月のモチーフとして描いてもらいました。サンタさんの表情がとても生き生きとしていて、今にも動き出しそうな表情になりました。温かみがあり、「楽しいクリスマス」へといざなってくれそうな作品です。

感想

サンタやツリーを描くと少しずつクリスマスが近づいているようでクリスマス会の日が楽しみになりました。



春らんまん

花畑あかしあ園Cグループ

説明

新聞紙を丸め、そこに絵の具をつけてスタンプのように模造紙に押し付けながら、春を感じさせる満開の桜の木と菜の花畑を描きました。背景となる空の水色や菜の花の茎になる緑色から色を付け始め、そこから桜の花びらのピンクや菜の花の黄色を重ね、より立体的な絵になるよう仕上げました。

感想

スタンプを押す工程が多くて大変でしたが、とても素敵な作品に仕上がりましたので、ぜひ皆さんご覧ください。



風景画

工藤恵太

説明

伊興中の中庭「彰風園」の写生をしました。うららかな春のひととき、美術の時間に描きました。よい景色を眺め、絵の中にその気持ちが表れているようです。

感想

ベンチを表現するのに、いろいろな色を使ったのが工夫点です。



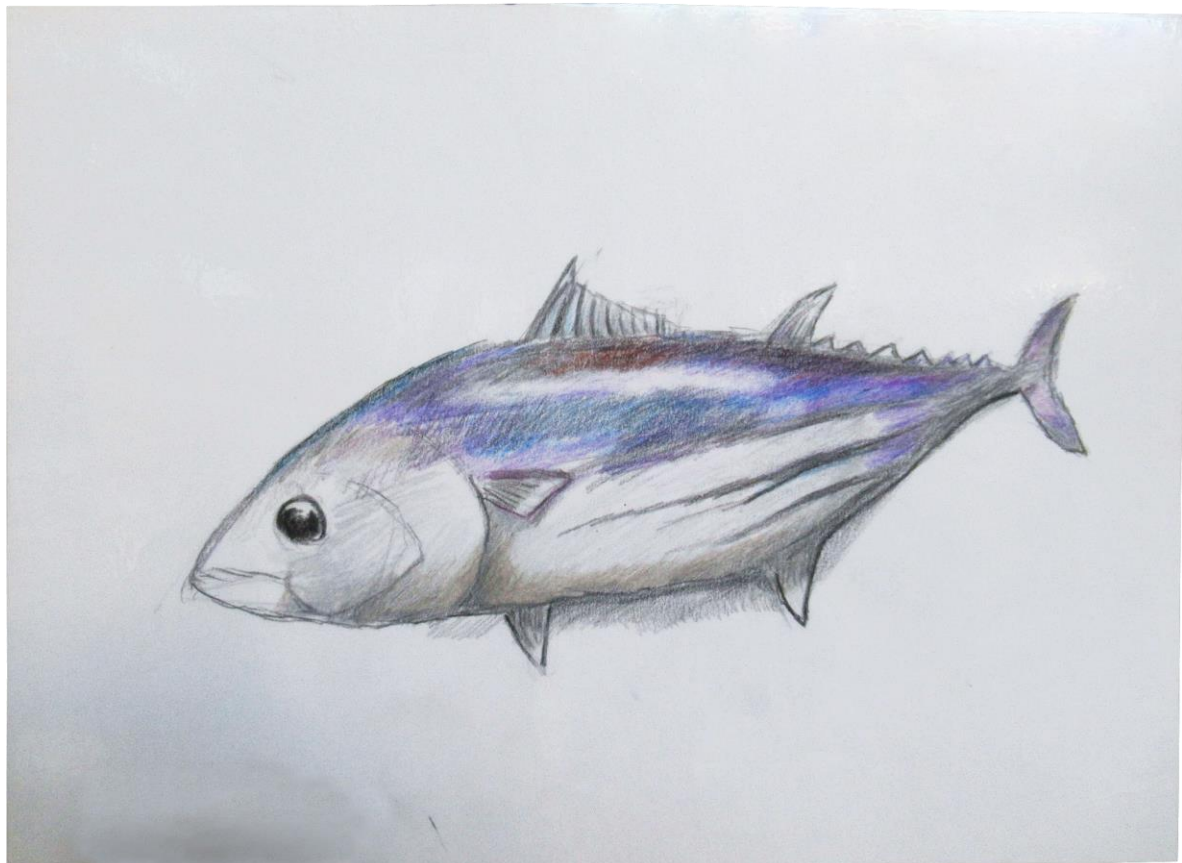
クリスマスとハロウィーンと 虹のプレゼントを大切な人へおくりもの スズキ レイナ

説明

足立区障がい者アート展最後の出展です。前よりは絵が少
ないけど今回からハロウィーンと虹を描くことに挑戦しま
した。動物はパンダ、ウサギ、蛙の3匹とピアノだけが大き
なクリスマスプレゼントで、ゆきだるまはお菓子を狙っ
ていてサンタみたいな人がいる。自分にいつかクリスマス
プレゼントが届いたらいいな。大切な人にもそんなキセキ
みたいなおくりものが届いてほしいです。

感想

みたらし団子の数が多いのと少ないものがありますので間
違い探しができます。



カツオ

武藤

説明

カツオは、温暖な海域に生息しており、頭と尾が細く、腹の部分が丸く太い独特の体で海の表層近くを猛スピード（敵から逃げる時は時速100km）で遊泳しています。色鉛筆でリアルに描かれたこの作品のカツオもピカピカ輝き活きがよく、今にも画用紙から飛び出しそうです。カツオの食べ方は、刺身、焼く、煮る、揚げる等様々ですが、魚市場の仲卸を生業としていた作者のお勧めは、ニンニク、ごま油、塩で食べる刺身だそうです。

感想

魚市場の仲卸人の仕事をしていた中で、カツオが一番目利きの難しい魚ということから、この魚を絵にしました。



鳥のさえずり

湯本恵

説明

鳥たちが一本の木に集まりさえずりをしている様子を描きました。生き生きとしたかわいらしい瞳もポイントです。

感想

鳥の色塗りが楽しかったです。



公園

岡田 伸次

説明

蝉の声が響く公園のベンチでゆっくり過ごしていた時の景色を描きました。あまり人が来ないお気に入りの場所です。濃い青と薄い青で空が広がる様子を表現しました。暑い日をイメージして赤もたくさん使いました。

感想

大好きな公園をイメージして描きました。



外国の風景

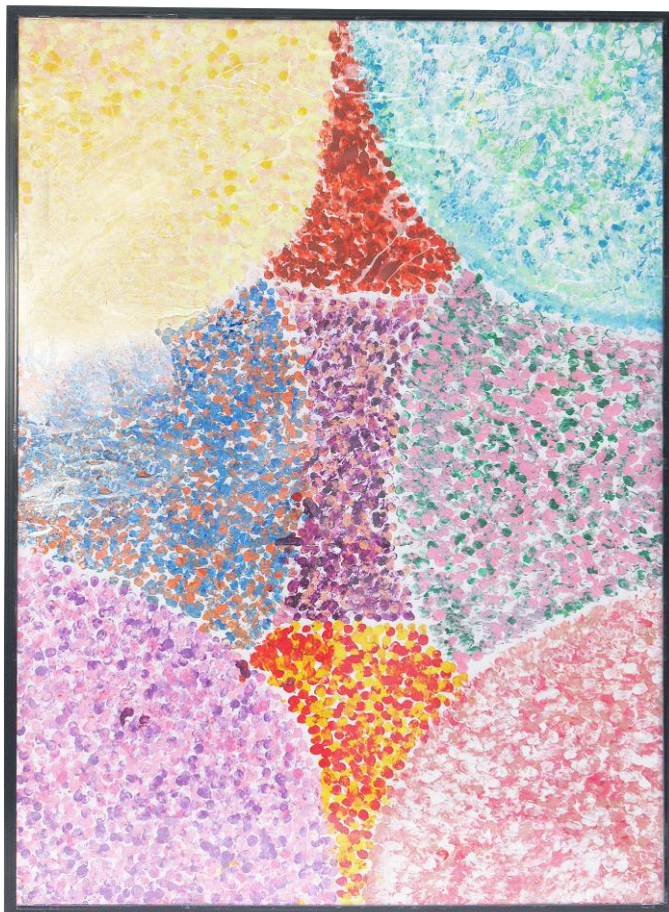
関根 学

説明

スクラッチアートで夜の都市を描きました。下書き通り正確に削り、黒の夜景と鮮やかな都市の対比を美しく描いています。セレクトの時間は毎回本作品の作成にあて、真剣に取り組んでいました。細かい部分は時間をかけてゆっくり丁寧に削ることでビルの窓明かりを一つ一つ巧みに描いています。

感想

大変だったが削るのが楽しかった。削ると建物が見えるのが楽しかった。



「えっ!？」

ウィンドパーティ

説明

パーティのご利用者全員（12名）の指先を使い、繊細でありながら大胆な仕上がりになっております。タイトルの「えっ!？」は見る方によって様々な「見え方」や「解釈」があると思います。そこも楽しんでいただけると幸いです。

感想

絵の具の感覚を指先で楽しんでおりました。ひとつの作品を仕上げることで、パーティの一体感が生まれました。



かおをかいたの

KH

説明

「お顔かいてあげる！」笑顔でそうお話しされるこの方。毎日お仕事としてバスのチェックボードにイラストを書いています。最初は〇印だったのがいつからかお顔になりました。それは職員の顔の時もあればご友人の顔の時もあり、はたまた誰でもない時もあります。一つ一つがこの方のその時の気持ち、想いのこもった「お顔」なのです。今までたくさん書いたお顔の中から選りすぐりの4つを貼っていただきました。

感想

お顔をかきました。



山手線

KY

説明

普段、電車の本を使って車掌になりきっており、現在は電車がマイブームになっています。職員に「この色は～～線！」とお話しされることもあります。電車の中でも印象的な山手線の車両をモチーフに色鉛筆で電車の絵を作成しました。

感想

こんなんでもいいかな。最初は不安そうでしたが職員に褒められ自信をつけた様子でした。



さつまいも・ソフトクリーム HM

説明

紙に赤いさつまいもとコーンに乗ったバニラ味のソフトクリームをペンで描きました。

感想

描くことが難しかったです。日常の思いついたものを描いています。



きせつの花畑

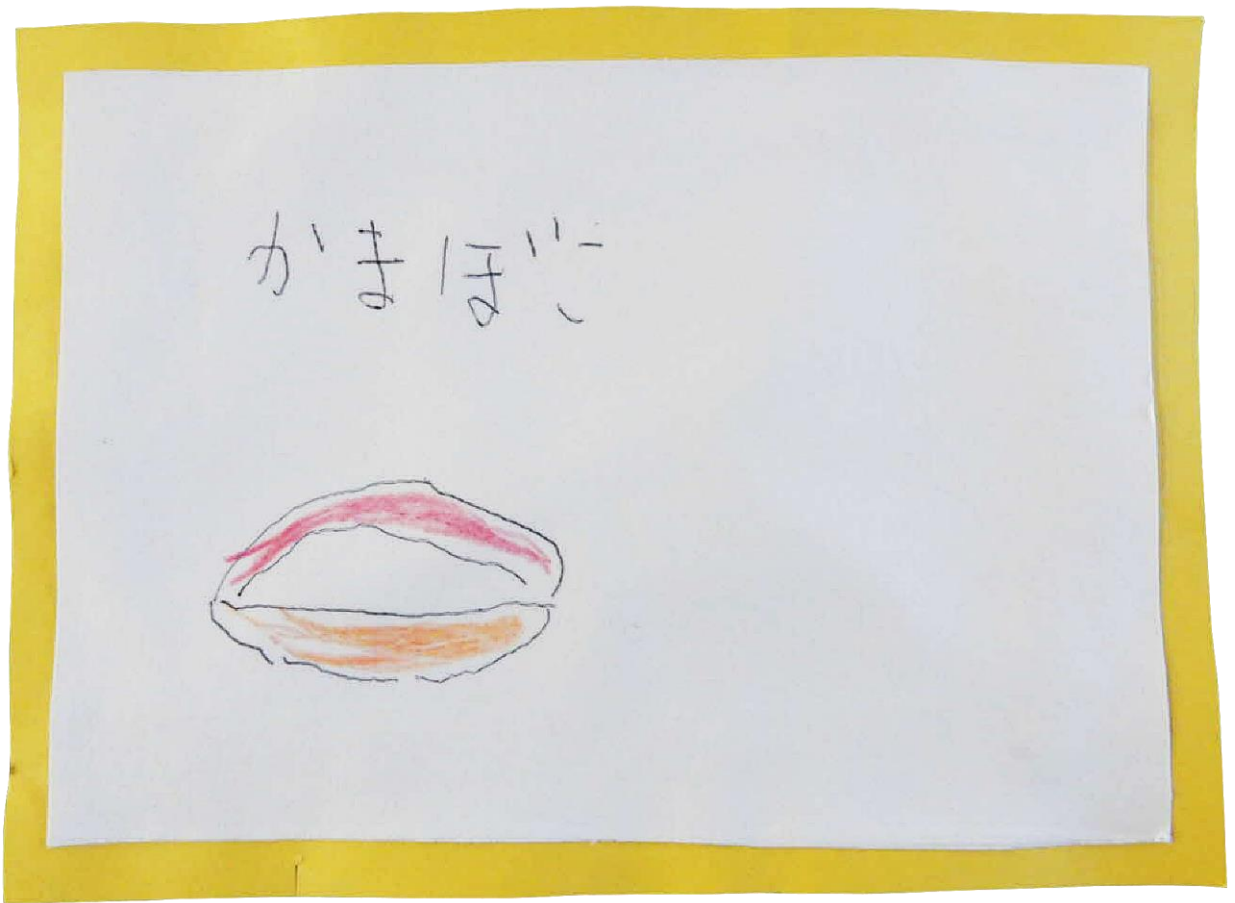
HM

説明

青々とした芝生の上に広がるピンク色の花畑をペンで描きました。

感想

描くことが難しかったです。日常の思いついたものを描いています。



かまぼこ

HM

説明

板の上に乗ったかまぼこをペンで描きました。

感想

描くことが難しかったです。日常の思いついたものを描いています。



くり
HM

説明

2つのくりをペンで描きました。

感想

描くことが難しかったです。日常の思いついたものを描いています。



富士山と花のワルツ

オリーブ

説明

淡いピンクの画用紙に大きな富士山を描きました。手前には、木々や花畑に咲いた赤・黄色・ピンクなどの鮮やかな花が咲いています。その周りには蝶も飛んでおり、春らしい柔らかな風景を色鉛筆で描き上げました。富士山だけでは寂しいので梅の花も描きました。

感想

自宅の窓から富士山がいつも見えていて、とても綺麗なものでついつい描きたくなりました。



ぼく

田代 勇二

説明

画用紙いっぱい大きく自画像を描きました。自分の顔を思い浮かべながら、色鉛筆で仕上げました。洋服の柄は虹の柄で、明るくポップな服装になっています。

感想

背景を自分が好きな紫色で塗りました。背景一面を色鉛筆で塗るのは大変でしたが、綺麗に塗ることができてお気に入りです。